

# 「記憶」

ドキュメンタリー教育映画

ダブル上映会

中村すえこ監督トークイベント

# 「記憶2」



<https://nakamurasueko.com/kioku.html>

日時 令和7年10月4日(土)

会場

第1部「記憶」上映会 11時30分 開場  
12時00分 開演

第2部 中村すえこ監督 トークイベント 14時00分

第3部「記憶2」上映会 15時00分 開演  
17時00分 終演

主催 横浜市西区BBS会

後援 関東地方更生保護委員会 横浜保護観察所  
関東地方BBS連盟 神奈川県BBS連盟

問合せ [bbs.nishi@gmail.com](mailto:bbs.nishi@gmail.com)



<https://nakamurasueko.com/kioku2.html>

神奈川県立地球市民かながわプラザ  
(あーすぷらざ) 映像ホール

横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1

アクセス JR根岸線 本郷台駅 徒歩3分



入場無料  
100名  
(先着:要申込)

「記憶」「記憶2」どちらかの申し込みも可能です

申込・問合せ先

こちらのQRコード  
より申込ください



<https://forms.gle/hBFkghqgC3qz4odF6>



少年院在院中の少女たちの赤裸々な過去、現在そして未来・・・。

—幸せになってもいいのですか？—

#### INTRODUCTION

本作監督の中村すえこは、自らも少年院出院者として少年院出院者を支援する団体セカンドチャンス！で活動し、全国に9カ所ある女子少年院に講話に向かっている。その中で、出会った少女からの質問で「幸せになってもいいんですか？」と問われる・・・少年院に収容される少女は犯罪をした者が、その前に少女たちは、虐待、ネグレクト、放任ではなく放置に近い環境で育った被害者なのではないか・・・？そのことが本作製作の起因となる。少年がどうして少年院に収容されることになったのか？そして少年院で学び新しいスタートをするのになぜ社会が大きな壁になっているのかということを少女たちの赤裸裸の言葉を通して、多くの人に知ってもらいたい。そのためにドキュメンタリー映画という表現手法で多くの

に現実を知ってもらい、本作で人は変えられる社会を変えられるという一歩を示していく。

女子少年院にカメラを入れドキュメントしていくには多くの困難があったが、法務省をはじめとした関係団体の協力、そして本作製作に寄付を賜った多くの個人団体の方に賛同いただき製作が2年前より始動した。少女たちのかつての記憶、ボタンの掛け違いは再現ドラマとして描き、佐田正樹、中澤達也、秋本奈緒美（アレーション）をはじめとした中村すえこの想いに賛同したキャストが演じている。主題歌もデビュー35周年を迎えたPERSONZが企画に賛同、代表曲でもある「DEAR FRIENDS」となるなど中村すえこ製作陣やキャスト、賛同者の想いが詰まっている。

#### STORY

2018年2月女子少年院の退院式からカメラは回り始める。その後佳奈（仮名）は大阪の職親プロジェクトに引き取られることになるのだが・・・そこで待っていた現実とは？  
女子少年院では中村すえこが4人の少女に話を聞いた。2歳の時から乳児園に入り犯罪を犯すまで施設で生活をした佳奈（仮名）、母子でドラッグに傾り窃盗で生活を賄いその後逮捕された沙羅（仮名）、容姿コンプレックスからホストにはまりDVを受けた美和（仮名）、家庭関係や友人関係の綻れから美人局で逮捕された遥香（仮名）とそれぞれの記憶を紐解いて

いく。現代の少女が抱える複雑な事情や背景が語られていく。そして少年院での生活や過去の反省、そして将来の夢や希望・・・少女たちの赤裸々の言葉が胸を打つ。  
また少女たちを見守る法務教官、職親プロジェクト代表、保護者などにもインタビューし、彼女たちの抱えている悩みや将来についても語られる。4人の少女たちのかつての記憶は、再現ドラマとして浮きぼりにする。また女子少年院矯正教育の様子や生活実態も克明に記録。1年間に及ぶ少年院少女たちと女子少年院のドキュメンタリー。



#### 制作基金と上映会について

本作は、多くの方の寄付とご協力によって製作されています。今後本作を多くの方にご覧になっていただきたいと思います。今後は上映会のための寄付を募集しております。詳細は、(新HP)アドレスの寄付ページ)  
また、各団体や個人の方に上映会を主催していただければと思っております。合せて詳細をご覧ください。お問い合わせください。

お問い合わせ kioku@magicaltv.net ☎03-6540-5966 J-ROCK ASIA 担当吉岡/島野

後援：法務省  
特別協力：後援：法務省 大阪府保護観察所 良心塾  
「後援」実行委員会 野田詠氏 前田直樹 横山英代 横山孝典  
撮影協力：日本航空高等学校・目黒サテライト DORCE | 町田さやか 実音クリニック  
Special Thanks: GREEN FUNDING ご支援者 寄付を賜ったご支援者  
制作：マジカル J-ROCK ASIA 2019年/日本 16:9 /HD / 110分  
製作：記憶製作基金  
©2019 記憶製作基金 /マジカル J-ROCK ASIA

主題歌「DEAR FRIENDS」PERSONZ

#### INTRODUCTION

「なんて少年院に行きたいと思ったの!？」「帰る場所がないから・・・ここに居れば相談できる大人もいるし、殴られないし、危険も感じないし・・・」

2019年7月女子少年院の少女たちのドキュメンタリー映画「記憶」は多くの人の協力のもとに完成しました。社会を変えたい、その想いに賛同してくれた全国の更生保護団体、各地矯正管区や少年院の上映会は50カ所を超え、多くの反省をいただき社会を変える一歩になったと感じております。そして、自らも少年院出院者である監督の中村すえこは、次の問いと向き合うため男子少年院で少年の心の声に耳を傾けました。少年院を出院した彼らが、なぜ再び犯罪に手を染めるのか？その問いを自ら確認するために全国の少年院を回り彼ら取材、出後も取材を重ねました。コロナ禍で取材は中断になり、また取材対象者保護者などの同意を得るのに困難もありました。少年たちはなぜ犯罪を繰り返すのか？そして犯罪に巻き込まれていくその背景には何が起きているのか？その時私たち大人や社会は、彼らにどう向き合えば良いのだろうか？本作では社会で起きている問題をまっすぐに捉え描くことができたと思っております。「記憶2」が皆さんの考えるきっかけになることを願います。インタビューには中村すえこの同志でもある高坂朝人氏を新たに加え、再現ドラマは前作に続き、佐田正樹、中澤達也、秋本奈緒美（アレーション）をはじめとした中村すえこの想いに賛同したキャストが演じている。主題歌も前作同様PERSONZの代表曲でもある「DEAR FRIENDS」となり、中村すえこ製作陣やキャスト、賛同者の想いが詰まっています。法務省をはじめとした関係団体の協力、クラウドファンディングでの支援、そして寄付を賜った多くの個人団体の方に賛同していただき、「記憶2 少年たちの追憶と贖罪」は完成しました。

#### STORY

「親が子どもに暴力振るってもすぐ捕まらないのに、なんで子どもが親に手をあげると即逮捕なんですか!？」

2023年に100周年を迎えた多摩少年院。2021年5月、ここで仮退院式を迎える少年から、撮影インタビューが始まりました。養父から虐待の末、家を出て再び窃盗で逮捕されたコウタ、在院中に強盗致傷で再逮捕され取材は一旦中止に・・・。彼が選んだ出後の帰住先とは!?親との軋轢で家を出て再び半グレ集団になったヒロキは、詐欺で逮捕され少年院送致に。出後、ある出来事をきっかけに再び詐欺、傷害で再び逮捕され、犯罪の傾向が進んだ少年が収容される久里浜少年院に。出後親元には帰らず自立の道を選ぶ、彼が少年院で見つけた信頼できる大人として将来の夢とは？モデルや音楽活動をしていたタクミが、友人を救おうがために犯罪集団に。そして逮捕され特定少年として多摩少年院送致。自分の犯した罪への想いは自責の深いものへと変わっていく。「誰かを不幸にしたこの手で、自分と誰かが幸せになってもいいんですか?」思い悩む末に考えた彼の答えとは？ワタルは窃盗などで少年院に入るが、抗拒で一旦出院。しかし、再び逮捕され、多摩少年院に。少年院で多くを学び希望を持って出た彼を追うが・・・私たちと約束した日に現れず、社会を巻き込んだ重大事件へと彼は足を踏み入れてしまう。現代のZ世代少年の間に赤裸々に語られ、そして未来への光、将来の希望も語られる。今は、出後少年の様子も克明に記録。何も持たない少年たちは何かを得るために自分を犠牲にするしかない。果たして彼らの未来は・・・?そして、私たち大人に託された彼らの思いとは・・・。前作同様、少年らの記憶は、再現ドラマとして紹介。また少年院での矯正教育の様子や生活実態も克明に記録。コロナ禍を挟んだ5年に及ぶ少年院・少年たちのドキュメンタリー。

## 男子少年院のドキュメンタリー映画 記憶2

久里浜少年院(神奈川県)

多摩少年院(東京都)

沼田町就業支援センター(北海道)



出演 (再現ドラマ) 高橋和正 愛川りな 旺輝 高橋陽子  
森航佑 荒川学斗 山崎祐馬 / 中澤達也 / 佐田正樹  
ナレーション 秋本奈緒美

監督 監督: 中村すえこ  
製作統括 演出 (ドラマ): 吉岡市雄  
プロデューサー: 島野伸一 岸あや子 前田直樹  
構成脚本: 井本智恵  
ディレクター (ドキュメント撮影): 鎮田雅之 三島祐  
撮影 (ドラマ): 平尾徹 音声: 高橋穰 撮影助手: 木村優雅 ス  
タイリスト: ヤマタタカノブ  
ヘアメイク: 川埜 美い 編集: 鎮田雅之  
web デザイン: 富澤美里 ビジュアルデザイン: 笹原香織

主題歌「DEAR FRIENDS」PERSONZ



後援：法務省 矯正局 保護局  
特別協力：多摩少年院 久里浜少年院 沼田町就業支援センター  
高坂朝人 (NPO 法人再行防止サポートセンター愛知)  
『記憶2』製作実行委員会  
若清健太 福士剛 堀田豊稔 平岡栄一 狩野修 野田詠氏 日下部大

撮影協力：YouTube BANchannel もつ煮の店まつい 車検のコバック府中店